

CONTENTS

2006

12

土と基礎

Vol.54 No.12 Ser.No.587

地盤工学会誌

口絵写真 | 第41回地盤工学研究発表会開催される
講座「土と基礎の生態学」
4. 琵琶湖周辺水域の生物多様性と微地形

小特集テーマ：第41回地盤工学研究発表会

巻 頭 言	第41回地盤工学研究発表会を終えて 1 ●河邑 眞
総 説	第41回地盤工学研究発表会（鹿児島大会）を終えて 2 ●北村 良介
特別講演会	陶房雑話 4 ●十五代 沈 壽官
展 望	新しい地盤材料の展開 6 ●安原 一哉
特 別 セッション	台風14号による山陽自動車道盛土法面崩壊を経験して 8 ●村田 秀一／竹國 一也／中田 幸男 首都圏を直下地震から守るために—地盤工学からの提言—10 ●龍岡 文夫
技 術 者 交流特別 セッション	新しい地圏環境研究の展開12 ●金子 治
優秀論文 発表者賞	地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞14 ●地盤工学会調査・研究部
市民フォ ー ラ ム	くらしと斜面—自然の猛威とおりあって生きる—17 ●安福 規之／廣岡 明彦／有吉 直明／大屋 健一
ディスカ ッション セッション	1. 地盤工学会における設計・施工基準の整備の方向性19 ●北詰 昌樹 2. 国際規格への我が国の対応は大丈夫なのか？ —地盤工学分野での活動の現状と今後に向けて—20 ●木幡 行宏 3. ITC23「地盤工学における限界状態設計法」の活動・展望と海外の設計コードの現状22 ●菊池 喜昭 4. 土構造物の地震時における性能設計法の現状と今後の課題23 ●谷 茂

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(株)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muji.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

	5. 地盤材料の化学試験はいかにあるべきか24
	●川地 武
	6. 最近の九州地方における地盤災害—2005年福岡県西方沖地震と台風14号—25
	●横矢 直道
	7. 都市地盤情報—次世代に引き継ぐ知的公共財産26
	●藤堂 博明
	8. 地下空間建設における調査計測技術27
	●橋本 正
	9. 岩盤斜面の維持管理28
	●大西 有三
	10. 廃棄物の地盤工学的利用における環境リスク評価 —適正なアプローチを探る—29
	●小峯 秀雄
	11. 「学」から飛び立つ技術者・研究者支援のために —男女共同参画社会における地盤工学会の今後の活動—30
	●日下部 治
総 括	1. 一般 2. 調査・分類 3. 地盤材料 4. 地盤挙動 5. 地盤中の物質移動 6. 地盤と構造物 7. 地盤防災 8. 地盤環境
展 示 会	展示会を企画して70
	●高田 誠
交 流 会	交流会を企画して71
	●加藤 憲一
見 学 会	見学会を企画して72
	●前野 祐二
体 験 記	第41回地盤工学研究発表会に参加して73
	●松元 真一
ISOだより -81	ISO で私腹を肥やしてはいけないのか? —儲け話の腰を折る伏兵は、実は日本にもいる—74
	●地盤工学会 ISO 国内委員会
技術手帳	メッシュレス法76
	●村上 章